

女性アスリート支援に関する調査

(選手用)

本調査は、文部科学省の委託事業『女性アスリートの育成・支援プロジェクト「女性アスリートの戦略的強化に向けた調査研究」』の一環として、国立スポーツ科学センター（以下、「JISS」）が実施するものです。本調査は女性アスリートの競技継続、ならびに競技力向上を目指し、女性アスリートが求めているサポート内容を把握するために実施しています。JOC 強化指定選手、及び JOC 加盟中央競技団体の強化対象女性選手の方を対象としています。本調査で得られた情報はすべて数量化されますので、個人が特定されるようなことは一切ありません。この調査用紙は、集計後に JISS の責任において破棄をいたします。自由意思に基づき、お答えできる範囲で結構ですので、ご協力をお願い致します。

◀連絡先▶ 国立スポーツ科学センター (JISS)
メディアセンター 女性アスリート調査研究
(担当：土肥、村上)
〒115-0056 東京都北区西が丘 3-1-5
TEL：03-5963-0211 (内線 2258)
FAX：03-5963-0212
E-mail：josei.chosa@jpnssport.go.jp

※回答の所要時間は、約20分程度です。

※ご回答されたアンケートは、封筒（切手は不要）に入れ、1週間以内にご投函ください。

※以下の各項目の空欄を埋め、また該当する箇所にチェック印を入れてください。

1.競技名:		
☐ 1.陸上競技 ☐ 2.水泳（競泳） ☐ 3.水泳（飛込） ☐ 4.水泳（水球） ☐ 5.水泳（シガタイストミシング） ☐ 6.サッカー ☐ 7.テニス ☐ 8.バレーボール ☐ 9.ボクシング ☐ 10.ボクシング ☐ 11.バレーボール（Vリーグ） ☐ 12.バレーボール（Vリーグ） ☐ 13.体操（新体操） ☐ 14.体操（新体操） ☐ 15.体操（トランポリン） ☐ 16.バスケットボール ☐ 17.レスリング ☐ 18.セーリング ☐ 19.カヌー ☐ 20.ハンドボール ☐ 21.自転車 ☐ 22.卓球 ☐ 23.馬術 ☐ 24.フェンシング ☐ 25.柔道	☐ 26.バドミントン ☐ 27.ライフル射撃 ☐ 28.近代五種 ☐ 29.ラグビーフットボール ☐ 30.カーヌ ☐ 31.アーチェリー ☐ 32.クレール射撃 ☐ 33.トライアスロン ☐ 34.ゴルフ ☐ 35.テコンドー ☐ 36.スキー（アルペン） ☐ 37.スキー（ノリノリ） ☐ 38.スキー（ジャンプ） ☐ 39.スキー（ノリノリ） ☐ 40.スキー（ノリノリ） ☐ 41.スキー（ノリノリ） ☐ 42.スケート（アイスホッケー） ☐ 43.スケート（アイスホッケー） ☐ 44.スケート（アイスホッケー） ☐ 45.アイスホッケー ☐ 46.ボブスレー ☐ 47.スケルトン ☐ 48.リュージュ ☐ 49.カーリング ☐ 50.バイアスロン	☐ 51.ソフトテニス ☐ 52.軟式野球 ☐ 53.相撲 ☐ 54.ソフトボール ☐ 55.弓道 ☐ 56.剣道 ☐ 57.山岳 ☐ 58.空手 ☐ 59.新剣道 ☐ 60.なぎなた ☐ 61.ボウリング ☐ 62.野球 ☐ 63.武術太極拳 ☐ 64.スカッシュ ☐ 65.ビリヤード ☐ 66.ボディビル ☐ 67.ダンススポーツ ☐ 68.その他
1-35:夏季競技 73.6%(419) 36-50:冬季競技 13.4%(76) 51-67:非オリンピック競技 13.0%(74) N=569		

2.年齢:	N=577 平均 23.25±5.13 歳	☐ 1. -18 歳 14.9%(86) ☐ 2. 19-22 歳 35.2%(203) ☐ 3. 23-24 歳 16.5%(95) ☐ 4. 25-30 歳 26.7%(154) ☐ 5. 31 歳 6.8%(39)																																				
3.競技年数:	N=569 平均 13.12±4.98 年	☐ 1. -5 年 6.7%(38) ☐ 2. 6-10 年 25.0%(142) ☐ 3. 11-15 年 36.0%(205) ☐ 4. 16-20 年 26.4%(150) ☐ 5. 21 年以上 6.0%(34)																																				
4.選手区分:	N=529 平均 1.70 選手 15.9% (84)	☐ 2.アマチュア選手 84.1% (445)																																				
5.最高成績:	N=553	☐ 1.五輪メダル獲得 4.9% (27) ☐ 2.五輪入賞 5.8% (32) ☐ 3.五輪出場 6.5% (36) ☐ 4.国際大会 3 位以内 42.0% (232) ☐ 5.国際大会入賞 15.0% (83) ☐ 6.国際大会出場 22.8% (126) ☐ 7.国内大会出場 13.4% (74) ☐ 8.その他 0.5% (3) ※複数回答がある為、合計比率が 100%を超える																																				
6.配偶者の有無:	N=575	☐ 1.既婚 4.0%(23) → ☐ 同居 82.6%(19) ☐ 別居 17.4%(4) ☐ その他 -%(-) ☐ 2.未婚 96.0%(552)																																				
7.子どもの有無:	N=566	☐ 1.あり 1.6%(9) ⇒子どもの人数 N=9 平均 1.11±0.31 1人:88.9% (8) 、2人:11.1% (1) ⇒子どもの年齢																																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>0 歳</th> <th>1 歳</th> <th>2 歳</th> <th>3 歳</th> <th>4 歳</th> <th>5-9 歳</th> <th>10 歳以上</th> <th>平均 (歳)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 人目</td> <td>11.1% (1)</td> <td>11.1% (1)</td> <td>11.1% (1)</td> <td>- (-)</td> <td>- (-)</td> <td>44.4% (22)</td> <td>22.2% (2)</td> <td>6.22±5.27</td> </tr> <tr> <td>2 人目</td> <td>- (-)</td> <td>- (-)</td> <td>- (-)</td> <td>100.0% (1)</td> <td>- (-)</td> <td>- (-)</td> <td>- (-)</td> <td>3.00±0.00</td> </tr> <tr> <td>全員</td> <td>11.1% (1)</td> <td>11.1% (1)</td> <td>11.1% (1)</td> <td>11.1% (1)</td> <td>- (-)</td> <td>44.4% (22)</td> <td>22.2% (2)</td> <td>6.56±5.08</td> </tr> </tbody> </table>		0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5-9 歳	10 歳以上	平均 (歳)	1 人目	11.1% (1)	11.1% (1)	11.1% (1)	- (-)	- (-)	44.4% (22)	22.2% (2)	6.22±5.27	2 人目	- (-)	- (-)	- (-)	100.0% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	3.00±0.00	全員	11.1% (1)	11.1% (1)	11.1% (1)	11.1% (1)	- (-)	44.4% (22)	22.2% (2)	6.56±5.08
	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5-9 歳	10 歳以上	平均 (歳)																														
1 人目	11.1% (1)	11.1% (1)	11.1% (1)	- (-)	- (-)	44.4% (22)	22.2% (2)	6.22±5.27																														
2 人目	- (-)	- (-)	- (-)	100.0% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	3.00±0.00																														
全員	11.1% (1)	11.1% (1)	11.1% (1)	11.1% (1)	- (-)	44.4% (22)	22.2% (2)	6.56±5.08																														
	☐ 2.なし 98.4%(557)																																					
8.両親との同居近居:	N=573	☐ 1.同居 31.4%(180) ☐ 2.別居 (電車や自家用車等での移動を含め、30 分未満) 3.3%(19) ☐ 3.別居 (電車や自家用車等での移動を含め、30 分以上) 61.8%(354) ☐ 4.その他 3.5%(20)																																				
9.職業:	N=569	☐ 1. 学生・大学院生 41.3%(235) ☐ 2. 正社員 33.9%(193) ☐ 3. 契約社員・嘱託 16.7%(95) ☐ 4. 派遣社員 0.4%(2) ☐ 5. パート・アルバイト 3.0%(17) ☐ 6. 自営業 1.9%(11) ☐ 7. 無職 1.9%(11) ☐ 8. その他 0.9%(5)																																				
10. 日本スポーツ振興センターによるスポーツ振興基金助成金 (アスリート助成):	N=551	☐ 1. 受給している 20.3%(112) ☐ 2. 受給していない 79.7%(439)																																				

以下の質問では、あなたの競技環境における支援についてお尋ねしています。本調査では、競技団体、所属企業、JISS、家族等を含め、全ての関係者からの支援と考えてご回答ください。

女性アスリートへのサポート内容についてお伺いします					
あなたが競技を継続する上で、現在困難であることや直面している課題についてお聞きします。あなたの自身の現状を踏まえてお答えください。以下の質問 1～質問 8 について、該当する箇所に○をつけてください。「その他」に該当する場合は番号を○で囲み、() 内に具体的な内容をご記入ください。					
質問 1. 「身体面のケア」について					
(1) あなたは怪我や病気など、「身体的な問題」を抱えることがありますか。 N=559 平均 3.01±1.27					
常に	しばしば	時々	たまに	ほとんどない	
13.1% (73)	25.8% (144)	26.1% (146)	19.1% (107)	15.9% (89)	
(2) あなたが「身体的な問題」を抱えた場合、下記の項目について、今の競技環境ではどの程度支援がなされると考えますか。					
	常に支援される	しばしば支援される	時々支援される	たまに支援される	ほとんど支援されない
1. スポーツドクターによる怪我や病気の治療	29.3% (166)	22.0% (125)	20.6% (117)	11.3% (64)	16.8% (95)
N=567 平均 3.36±1.43					
2. 怪我のリハビリテーション	27.4% (155)	20.4% (115)	18.6% (105)	17.3% (98)	16.3% (92)
N=565 平均 3.25±1.44					
3. 怪我や病気への予防と対策	25.0% (141)	24.1% (136)	22.7% (128)	13.1% (74)	15.2% (86)
N=565 平均 3.30±1.37					
4. 食事・栄養指導	18.5% (105)	15.0% (85)	21.3% (121)	21.0% (119)	24.2% (137)
N=567 平均 2.83±1.43					
5. 月経不順や貧血への対処	12.7% (72)	11.7% (66)	17.1% (97)	16.1% (91)	42.4% (240)
N=566 平均 2.36±1.44					
6. 摂食障害等への対処	10.5% (59)	6.4% (36)	15.4% (86)	12.0% (67)	55.7% (312)
N=560 平均 2.04±1.38					
7. 睡眠障害への対処	9.6% (54)	8.4% (47)	15.4% (86)	13.9% (78)	52.7% (295)
N=560 平均 2.08±1.37					
8. その他	4.5% (2)	2.3% (1)	20.5% (9)	9.1% (4)	63.6% (28)
N=44 平均 1.75±1.13					

質問 2. 「心理面のケア」について					
(1) あなたは悩みやストレスなど、「心理的な問題」を抱えることがありますか。 N=557 平均 2.90±1.19					
常に	しばしば	時々	たまに	ほとんどない	
9.9% (55)	22.4% (125)	29.3% (163)	24.2% (135)	14.2% (79)	
(2) あなたが「心理的な問題」を抱えた場合、下記の項目について、今の競技環境ではどの程度支援がなされると考えますか。					
	常に支援される	しばしば支援される	時々支援される	たまに支援される	ほとんど支援されない
1. 気分転換やリラックスできる場の提供	12.1% (69)	19.3% (110)	23.3% (133)	19.5% (111)	25.8% (147)
N=570 平均 2.72±1.35					
2. 競技に集中できる環境整備	35.1% (199)	25.9% (147)	15.5% (88)	12.3% (70)	11.1% (63)
N=567 平均 3.62±1.36					
3. 心理面の強化、メンタルトレーニング	10.7% (61)	16.3% (93)	19.3% (110)	20.7% (118)	33.0% (188)
N=570 平均 2.51±1.37					
4. 心理面での問題に対応する相談窓口、スポーツカウンセラー	6.4% (36)	6.9% (39)	16.1% (91)	17.3% (98)	53.4% (302)
N=566 平均 1.96±1.24					
5. 支援ネットワークづくり (コーチ、競技団体、ドクター、家族などとの連携)	15.7% (89)	17.3% (98)	21.7% (123)	17.5% (99)	27.7% (157)
N=566 平均 2.76±1.42					
6. その他	5.3% (2)	-% (-)	10.5% (4)	2.6% (1)	81.6% (31)
N=38 平均 1.45±1.04					

質問 3. 「人的サポート資源の充実」について					
(1) あなたを取り巻く「指導者やスタッフなど人的サポート資源が充実していない」と思うことがありますか。 N=557 平均 2.19±1.18					
常に	しばしば	時々	たまに	ほとんどない	
4.3% (24)	10.8% (60)	22.4% (125)	25.0% (139)	37.5% (209)	
(2) あなたが「人的サポート資源が充実していないという問題」を抱えた場合、下記の項目について、今の競技環境ではどの程度支援がなされると考えますか。					
	常に支援される	しばしば支援される	時々支援される	たまに支援される	ほとんど支援されない
1. 指導者、スタッフなどの資質向上	23.9% (131)	21.3% (117)	24.2% (133)	16.6% (91)	14.0% (77)
N=549 平均 3.24±1.35					
2. 女性指導者、女性スタッフなどの増加	14.1% (77)	14.5% (79)	21.8% (119)	19.4% (106)	30.2% (165)
N=546 平均 2.63±1.40					
3. 競技団体における女性役員配置	12.3% (67)	13.6% (74)	28.1% (153)	21.7% (118)	24.4% (133)
N=545 平均 2.68±1.31					
4. 国際大会で活躍する女性審判員の育成	10.4% (56)	12.4% (67)	28.1% (152)	23.0% (124)	26.1% (141)
N=540 平均 2.58±1.28					
5. ハラスメントへの対応	12.9% (70)	12.0% (65)	24.4% (132)	19.0% (103)	31.6% (171)
N=541 平均 2.56±1.38					
6. その他	3.1% (1)	6.3% (2)	21.9% (7)	6.3% (2)	62.5% (20)
N=32 平均 1.81±1.16					

質問 4. 的確な「情報の提供」について					
(1) あなたは競技に関する「情報提供が不十分」であると思うことがありますか。 N=546 平均 2.38±1.16					
常に	しばしば	時々	たまに	ほとんどない	
4.8% (26)	13.4% (73)	25.6% (140)	28.0% (153)	28.2% (154)	
(2) あなたが「情報提供が不十分であるという問題」を抱えた場合、下記の項目について、今の競技環境ではどの程度支援がなされると考えますか。					
	常に支援される	しばしば支援される	時々支援される	たまに支援される	ほとんど支援されない
1. 指導者、コーチからの適切な技術指導	40.7% (226)	27.2% (151)	18.0% (100)	10.5% (58)	3.6% (20)
N=555 平均 3.91±1.15					
2. 医学的サポートに関する情報提供	15.9% (88)	23.1% (128)	24.0% (133)	20.9% (116)	16.2% (90)
N=555 平均 3.01±1.31					
3. トレーニング方法に関する情報提供	26.3% (145)	29.3% (162)	24.1% (133)	12.5% (69)	7.8% (43)
N=552 平均 3.54±1.22					
4. 映像分析や IT 戦略に関する情報提供	19.5% (108)	18.2% (101)	23.3% (129)	19.1% (106)	19.9% (110)
N=554 平均 2.98±1.40					
5. アナログ・ビデオに関する情報提供	20.0% (111)	24.3% (135)	26.8% (149)	21.2% (118)	7.7% (43)
N=556 平均 3.28±1.22					
6. 国内外の女性スポーツに関する情報提供	5.9% (33)	8.8% (49)	25.6% (142)	24.1% (134)	35.5% (197)
N=555 平均 2.26±1.20					
7. メディアトレーニングに対する情報提供	6.3% (35)	9.7% (54)	20.4% (113)	26.0% (144)	37.5% (208)
N=554 平均 2.21±1.22					
8. リスクマネジメントに対する情報提供 (事故対応、保険制度など)	6.7% (37)	9.2% (51)	19.5% (108)	21.1% (117)	43.5% (241)
N=554 平均 2.14±1.26					
9. その他	3.0% (1)	12.1% (4)	15.2% (5)	3.0% (1)	66.7% (22)
N=33 平均 1.82±1.24					

質問5. 「競技環境の整備」について

(1) あなたは「競技環境が整備されていない」と思うことがありますか。 **N=553** 平均 **2.07±1.23**

常にある	しばしばある	時々ある	たまにある	ほとんどない
5.2%	10.1%	17.4%	20.4%	46.8%
(29)	(56)	(96)	(113)	(259)

(2) あなたが「競技環境が整備されていないという問題」を抱えた場合、下記の項目について、今の競技環境ではどの程度支援がなされると思いますか。

	常に支援される	しばしば支援される	時々支援される	たまに支援される	ほとんど支援されない
1. 活動の拠点となる練習・トレーニング施設の充実 N=548 平均 3.90±1.25	45.6% (250)	21.5% (118)	15.5% (85)	11.9% (65)	5.5% (30)
2. 利用可能な競技施設の紹介 N=548 平均 3.25±1.41	28.1% (154)	16.8% (92)	21.4% (117)	19.7% (108)	14.1% (77)
3. 国際大会や海外合宿への参加機会の増加 N=548 平均 3.24±1.36	24.6% (135)	20.4% (112)	22.3% (122)	19.3% (106)	13.3% (73)
4. グローバルで活躍するためのアスリートプログラムへの参加機会（言語スキル獲得、社会性など） N=548 平均 2.00±1.22	6.6% (36)	5.8% (32)	17.3% (95)	21.7% (119)	48.5% (266)
5. 競技用具やウェアなどの開発 N=548 平均 3.01±1.43	22.1% (121)	16.8% (92)	21.5% (118)	19.5% (107)	20.1% (110)
6. その他 N=28 平均 1.96±1.40	10.7% (3)	7.1% (2)	10.7% (3)	10.7% (3)	60.7% (17)

質問6. 「金銭的な支援」について

(1) あなたは「金銭面で問題」があると思うことがありますか。 **N=554** 平均 **2.59±1.40**

常にある	しばしばある	時々ある	たまにある	ほとんどない
12.6%	16.6%	19.7%	19.3%	31.8%
(70)	(92)	(109)	(107)	(176)

(2) あなたが「金銭的な問題」を抱えた場合、下記の項目について、今の競技環境ではどの程度支援がなされると思いますか。

	常に支援される	しばしば支援される	時々支援される	たまに支援される	ほとんど支援されない
1. 合宿・遠征費への資金援助 N=563 平均 3.89±1.27	45.5% (256)	21.7% (122)	15.6% (88)	10.5% (59)	6.7% (38)
2. スポーツ用品や用具などの提供 N=564 平均 3.48±1.43	33.9% (191)	21.1% (119)	18.1% (102)	12.6% (71)	14.4% (81)
3. 就職支援、雇用の促進 N=550 平均 2.69±1.54	20.0% (110)	13.6% (75)	16.4% (90)	15.8% (87)	34.2% (188)
4. 企業とのスポンサー契約 N=557 平均 2.57±1.59	20.8% (116)	10.6% (59)	14.0% (78)	13.8% (77)	40.8% (227)
5. コンサルティングを行う支援団体の紹介（法律、税務などのマネジメントなど） N=551 平均 1.84±1.26	7.1% (39)	5.8% (32)	13.1% (72)	12.3% (68)	61.7% (340)
6. その他 N=26 平均 1.69±1.26	7.7% (2)	3.8% (1)	11.5% (3)	3.8% (1)	73.1% (19)

5

質問7. 「キャリアプランの支援」について

(1) あなたは「キャリアプランに不安」があると思うことがありますか。 **N=542** 平均 **2.47±1.32**

常にある	しばしばある	時々ある	たまにある	ほとんどない
9.0%	14.6%	23.6%	20.3%	32.5%
(49)	(79)	(128)	(110)	(176)

(2) あなたが「キャリアプランに不安があるという問題」を抱えた場合、下記の項目について、今の競技環境ではどの程度支援がなされると思いますか。

	常に支援される	しばしば支援される	時々支援される	たまに支援される	ほとんど支援されない
1. キャリア情報が提供されるセミナーや講習会などへの参加機会 N=535 平均 1.83±1.07	2.8% (15)	4.3% (23)	20.9% (112)	17.0% (91)	55.0% (294)
2. 進学や海外留学などへの支援制度 N=534 平均 1.70±1.05	2.2% (12)	6.0% (32)	12.7% (68)	17.4% (93)	61.6% (329)
3. セカンドキャリアへの対応窓口（引退後のキャリアを相談するなど） N=534 平均 1.86±1.15	4.7% (25)	4.7% (25)	18.0% (96)	17.2% (92)	55.4% (296)
4. 仕事や学業との両立 N=530 平均 2.51±1.34	10.4% (55)	13.6% (72)	24.9% (132)	18.9% (100)	32.3% (171)
5. 職域拡大を視野に入れた就職に関する情報提供 N=530 平均 1.92±1.12	3.6% (19)	6.0% (32)	20.0% (106)	20.0% (106)	50.4% (267)
6. その他 N=36 平均 1.53±1.07	2.8% (1)	5.6% (2)	11.1% (4)	2.8% (1)	77.8% (28)

質問8. 「競技スポーツに対する社会的評価の向上」について

(1) あなたは「競技スポーツに対する社会的評価が低い」と思うことがありますか。 **N=556** 平均 **2.88±1.26**

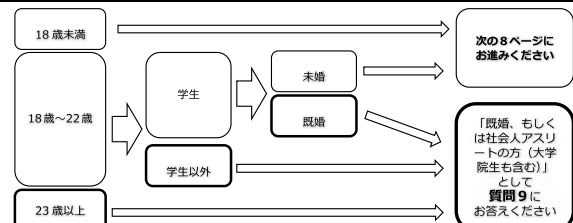
常にある	しばしばある	時々ある	たまにある	ほとんどない
11.7%	21.2%	27.7%	21.9%	17.4%
(65)	(118)	(154)	(122)	(97)

(2) あなたが「競技スポーツに対する社会的評価が低い」という問題を抱えた場合、下記の項目について、今の競技環境ではどの程度支援がなされると思いますか。

	常に支援される	しばしば支援される	時々支援される	たまに支援される	ほとんど支援されない
1. 専門種目への認知度の向上 N=551 平均 2.66±1.20	9.1% (50)	14.2% (78)	30.5% (168)	26.5% (146)	19.8% (109)
2. 競技に対する専心性（専念していること）への評価向上 N=549 平均 2.78±1.20	10.2% (56)	16.0% (88)	31.9% (175)	25.0% (137)	16.9% (93)
3. 情報メディアへの効果的なキャンペーン N=548 平均 2.32±1.19	11.1% (32)	11.1% (61)	23.9% (131)	27.7% (152)	31.4% (172)
4. サポーターや競技ファンの増加 N=550 平均 2.43±1.22	6.7% (37)	13.3% (73)	24.7% (136)	27.1% (149)	28.2% (155)
5. 社会貢献活動の促進 N=547 平均 2.45±1.17	5.7% (31)	12.8% (70)	28.3% (155)	27.2% (149)	26.0% (142)
6. 功績や実績を讃える表彰制度の充実 N=547 平均 2.78±1.21	9.7% (53)	17.6% (96)	31.1% (170)	24.1% (132)	17.6% (96)
7. その他 N=25 平均 1.84±1.29	8.0% (2)	4.0% (1)	16.0% (4)	8.0% (2)	64.0% (16)

6

既婚、もしくは社会人アスリート（大学院生も含む）の方にお聞きします。
以下の質問9にご回答ください



質問9. 「家庭生活・育児との両立」について

(1) あなたは「家庭生活・育児との両立に悩んでいる」と思うことがありますか。 **N=303** 平均 **1.78±1.14**

常にある	しばしばある	時々ある	たまにある	ほとんどない
3.6%	8.3%	10.2%	18.5%	59.4%
(11)	(25)	(31)	(56)	(180)

(2) あなたが「家庭生活・育児との両立に悩んでいるという問題」を抱えた場合、下記の項目について、今の競技環境ではどの程度支援がなされると思いますか。

	常に支援される	しばしば支援される	時々支援される	たまに支援される	ほとんど支援されない
1. 家事的負担軽減（炊事、洗濯、掃除、買い物など） N=288 平均 2.48±1.57	17.0% (49)	14.6% (42)	12.5% (36)	10.8% (31)	45.1% (130)
2. 競技団体における産休育休など、復帰に向けた制度の充実 N=269 平均 1.86±1.24	5.6% (15)	8.6% (23)	11.2% (30)	15.2% (41)	59.5% (160)
3. 子供の病児看護休暇制度の充実（子供が病気の時に代表合宿などの期間を短縮できるなど） N=260 平均 1.80±1.22	6.2% (16)	5.4% (14)	13.1% (34)	13.5% (35)	61.9% (161)
4. 育児相談に関する窓口の紹介 N=258 平均 1.56±0.98	2.3% (6)	3.9% (10)	10.5% (27)	14.0% (36)	69.4% (179)
5. 体幹習得士の情報を共有する場の提供 N=260 平均 1.60±0.98	2.3% (6)	3.1% (8)	13.1% (34)	15.0% (39)	66.5% (172)
6. 妊娠前、産前産後期のトレーニング方法の紹介 N=259 平均 1.50±0.98	2.7% (7)	3.5% (9)	8.5% (22)	12.0% (31)	73.4% (190)
7. 大会、遠征でのベビーシッター制度の充実 N=257 平均 1.34±0.79	1.6% (4)	1.9% (5)	4.7% (12)	12.8% (33)	79.0% (203)
8. 大会での託児所、チャイルドルームの設置 N=257 平均 1.36±0.81	1.2% (3)	2.3% (6)	7.0% (18)	10.1% (26)	79.4% (204)
9. 大会でのおむつ交換、授乳室の設置 N=257 平均 1.36±0.79	1.2% (3)	1.9% (5)	7.0% (18)	11.7% (30)	78.2% (201)
10. 育児サポートに関する経済的な援助 N=256 平均 1.40±0.84	1.2% (3)	3.1% (8)	7.0% (18)	11.7% (30)	77.0% (197)
11. その他 N=20 平均 1.15±0.48	-% (-)	-% (-)	5.0% (1)	5.0% (1)	90.0% (18)

7

質問10. その他

これまでにご回答いただいた質問1～質問9の項目以外に、現在あなたが抱える課題及び必要とするサポート内容があれば、下記の空欄にできる限り具体的に記載ください。

- ✓ 所属クラブチームでの練習環境、トレーナーのサポートがとても必要だと感じている。
- ✓ JISS で心理・栄養・走り方のトレーニングなど、高いレベルでのスポーツに必要な知識を学ぶことができる。より低い年齢でできたら、競技全体のレベルは上がる。
- ✓ 自分の知識だけでは補えない栄養サポート、メンタル面でのケアもサポートしてほしい。
- ✓ 自分のためにアスリートをしているのか、周りのためにやっているのか、わからなくなっている。
- ✓ これまでは様々な箇所の故障に悩み、思うように練習が出来ず、結果も出ない時期が長く続いて、所属先が変わり、信頼できるコーチに出会うことができた今は、心身ともに状態がすごく良くなり、集中して競技に取り組むことができている。今は、悩みやストレスではなく、充実している。
- ✓ トレーニングやケアの時間を優先すると、バイトをする時間を限られ、金銭面でとても困っている。
- ✓ 在籍学校で欠席、遅刻、早退が多く学習面が遅れていく不安、更には高校進学問題に不安がある。
- ✓ 社会人として新たなスタートとなるが、学生の頃のように全ての国内・外への試合に出場することができるのか、今は不安を抱えている。企業との連携（実業団の充実）をもっと図ってほしい。
- ✓ 正社員をパート勤務に変え、競技生活を続けている。セミナーやサポート等、関東圏での開催が多く、参加費用や移動時間等の負担が大きく参加を断念することがほとんどである。情報が届くことも遅く、自分から積極的に求めることで個人的には得られることも。地方へのサポート体制の強化を切望している。
- ✓ 以前、女性アスリートの支援を頂き、競技に安心して取組めた。また、同じ立場のママアスリート達との交流なども深める事も出来た。母に遠征中は預け、日数分お金の支払いをしている。新たなママアスリートがどんどんサポートを受け、競技を少しでも長く続けたい。
- ✓ 結婚・出産の自由はほぼ無く、女性が競技者として長く続けられる環境にはほど遠い。
- ✓ 女性アスリートとして育児に対して説明等がなさすぎる。これから出産をしたいと思う。アメリカでは復帰へのプログラムがあると聞き、日本用でもあったらいい。

など

質問11. 下記の項目の中で、競技力向上を目指すあなたが必要と考えるサポート内容はどれですか。あなたが必要と思うサポートから順に上位3つを選び、質問1～10までの数字を記入して下さい。

※1位3点、2位2点、3位1点として点数化し、全ての項目の総得点を算出した (N=544)

質問	得点
質問1. 身体面でのケア	788点
質問2. 心理面でのケア	481点
質問3. 人的サポート資源の充実	221点
質問4. 的確な情報提供	152点
質問5. 競技環境の整備	461点
質問6. 金銭的な支援	663点
質問7. キャリアプランの支援	163点
質問8. 競技スポーツに対する社会的評価の向上	260点
質問9. 家庭生活・育児との両立	73点
質問10. その他	2点

1位: 質問 ()	2位: 質問 ()	3位: 質問 ()
------------	------------	------------

8

質問 1 2. サポート体制の利用度、満足度について

(1) 競技力向上を目指したアスリートを支えるために、様々なサポート活動が取組まれています。あなたは、本調査においてこれまで回答したようなサポート体制を、どの程度利用されていますか。

N=530 平均 2.10±1.26				
常に利用している	しばしば利用している	時々利用している	たまに利用している	全く利用していない
5.1% (27)	12.6% (67)	16.4% (87)	18.9% (100)	47.0% (249)

(2) 上記で利用していると回答した方は、具体的にどんなサポートを利用されているのか、箇条書きで簡潔にご記入ください。

●身体● ・ドクターによる診察、治療 ・メディカルチェック ・リハビリ ・トレーニングとケア ・予防 ・栄養指導 ・食事提供	●情報● ・技術指導 ・NFからメールでの情報提供 ・トレーニング指導 ・動作解析や映像分析 ・フィットネスチェックやそのフィードバック ・風洞実験 ・競技生活に関わる様々な講義	●キャリア● ・就職支援 ・アスナビ ・NTC キャリアサポート ・所属先のアスリート契約 ・職場で競技ができる体制 ・企業所属なので就職の心配なし ・要職伏提出により学校公欠 ・英会話の授業
●心理● ・メンタルトレーニング ・カウンセリング ・競技仲間から心理サポート ・チームトレーナーに相談	●金銭面● ・施設利用時の資金援助 ・交通費、合宿・遠征費の援助 ・用具・用品の提供、または一部負担 ・助成金、強化費の受給 ・栄養補助食品費 ・診察費 ・コーチ費用の免除	●育児● ・家族からのサポート ・託児所 ・女性アスリート支援

(3) あなたは、これまで回答したような女性アスリートへのサポート体制に対して、総じてどの程度満足されていますか。

N=453 平均 3.83±1.08				
非常に満足している	満足している	少し満足している	少し不満である	非常に不満である
2.4% (11)	27.6% (125)	34.9% (158)	23.6% (107)	8.8% (40)

(4) 満足、ないしは不満とされた理由を下欄にご記入ください。

(満足) ✓ 婦人科の診療を受け、身体の悩みについて相談できた ✓ 女性スタッフが1人いるだけで、気持ちが安定する ✓ 競技に集中できる環境を提供してもらっている ✓ 特に問題なく競技ができていたので満足 ✓ サポート体制を理解できていない	など
(不満) ✓ 地方居住であると利用が難しい ✓ 男性スタッフが多いため、女性ならではの悩みを打ち明けることができない ✓ 結婚、出産後も競技を続けている人のように両立させているのかもっと情報がほしい ✓ サポートがない／知らない	など

年収、競技に関わる費用や自己負担額など、金銭面に関してお問い合わせ

質問 1 3. あなたの年収（額面）はおおよそどれくらいですか。スポンサーなどによる補てん（足りないお金を補助すること）を除き、差支えがなければお答えください。スポンサー費、助成金、競技団体による強化費、所属企業からの活動支援費なども補てんに含みます。

N=518			
☐ 1. 収入なし	31.7%(164)	☐ 8. 600 万～700 万円未満	1.5%(8)
☐ 2. ～100 万円未満	10.2%(53)	☐ 9. 700 万～800 万円未満	1.0%(5)
☐ 3. 100 万～200 万円未満	10.8%(56)	☐ 10. 800 万～900 万円未満	-%(-)
☐ 4. 200 万～300 万円未満	16.2%(84)	☐ 11. 900 万～1000 万円未満	-%(-)
☐ 5. 300 万～400 万円未満	10.0%(52)	☐ 12. 1000 万円以上	-%(-)
☐ 6. 400 万～500 万円未満	5.2%(27)	☐ 13. わからない／答えたくない	10.8% (56)
☐ 7. 500 万～600 万円未満	1.5%(8)		

質問 1 4. 年間を通じた競技に関わる費用、スポンサーなどによる補てん、1 年分の自己負担額の内訳をご記入ください。スポンサー及び所属団体等による補てんについては「あり／なし」のどちらかに○をつけてください。金額はおおよその値段を 1 万円単位としてください。

＜例＞	競技に関わる費用 (万円)	スポンサーなどによる補てん (万円)	補てん額 (万円)	自己負担額 (万円)
1. 用品・用具費	3.6	あり / なし	2.7	9
2. 合宿・遠征費	11.0	あり / なし	8.7	2.3
3. 医療費	1.3	あり / なし	8	5
4. 栄養補助食品費	1.1	あり / なし	6	5
5. 競技施設使用料	1.7	あり / なし	1.2	5
6. コーチなどへの謝金・契約金	4.8	あり / なし	3.7	1.1
7. その他 ()	5	あり / なし	3	2
合 計	24.0		18.0	6.0

	競技に関わる費用 (万円)	スポンサーによる補てん (万円)	補てん額 (万円)	自己負担額 (万円)
1. 用品・用具費	N 234	417	162	233
5 万円未満	8.5%(20)		27.8%(45)	45.5%(106)
5-10 万円未満	12.8%(30)		8.6%(14)	12.9%(30)
10-20 万円未満	22.6%(53)		20.4%(33)	18.9%(44)
20-30 万円未満	17.1%(40)	あり: 61.2% (255)	9.9%(16)	12.9%(30)
30-40 万円未満	14.1%(33)	なし: 38.8% (162)	14.2%(23)	5.2%(12)
40-50 万円未満	4.3%(10)		1.9%(3)	1.3%(3)
50-100 万円未満	12.0%(28)		11.7%(19)	2.6%(6)
100 万円以上	8.5%(20)		5.6%(9)	0.9%(2)
平均 (万円)	38.65± 82.03		28.67±54.13	10.68±16.17

	競技に関わる費用 (万円)	スポンサーによる補てん (万円)	補てん額 (万円)	自己負担額 (万円)
2. 合宿・遠征費	N 205	410	151	217
5 万円未満	3.4%(7)		17.9%(27)	42.4%(92)
5-10 万円未満	3.4%(7)		2.6%(4)	6.9%(15)
10-20 万円未満	9.3%(19)	あり:65.9%(270)	8.6%(13)	11.1%(24)
20-30 万円未満	8.3%(17)	なし:34.1%(140)	5.3%(8)	11.1%(24)
30-40 万円未満	6.3%(13)		7.3%(11)	4.6%(10)
40-50 万円未満	5.9%(12)		7.9%(12)	3.2%(7)
50-100 万円未満	19.5%(40)		19.9%(30)	9.2%(20)
100 万円以上	43.9%(90)		30.5%(46)	11.5%(25)
平均 (万円)	104.05± 167.24		73.14±94.54	35.29±139.86
3. 医療費	N 213	400	132	214
5 万円未満	23.9%(51)		72.7%(96)	42.1%(90)
5-10 万円未満	25.4%(54)		12.9%(17)	24.3%(52)
10-20 万円未満	35.2%(75)	あり:27.5%(110)	7.6%(10)	24.3%(52)
20-30 万円未満	7.5%(16)	なし 72.5%(290)	5.3%(7)	4.2%(9)
30-40 万円未満	2.8%(6)		1.5%(2)	0.9%(2)
40-50 万円未満	2.3%(5)		-%(-)	1.4%(3)
50-100 万円未満	0.9%(2)		-%(-)	1.4%(3)
100 万円以上	1.9%(4)		-%(-)	1.4%(3)
平均 (万円)	13.78±35.53		3.44±6.59	8.10±13.50
4. 栄養補助食品費	N 213	396	138	207
5 万円未満	42.3%(90)		71.7%(99)	64.7%(134)
5-10 万円未満	27.2%(58)		13.8%(19)	21.3%(44)
10-20 万円未満	19.7%(42)	あり:34.1%(135)	8.0%(11)	10.6%(22)
20-30 万円未満	5.6%(12)	なし:65.9%(261)	3.6%(5)	2.4%(5)
30-40 万円未満	1.9%(4)		0.7%(1)	0.5%(1)
40-50 万円未満	0.5%(1)		0.7%(1)	-%(-)
50-100 万円未満	1.9%(4)		0.7%(1)	0.5%(1)
100 万円以上	0.9%(2)		0.7%(1)	-%(-)
平均 (万円)	8.10±13.50		4.34±10.98	4.13±7.53

	競技に関わる費用 (万円)	スポンサーによる補てん (万円)	補てん額 (万円)	自己負担額 (万円)
5. 競技施設使用料	N 190	391	122	186
5 万円未満	52.1%(99)		65.6%(80)	74.2%(138)
5-10 万円未満	10.5%(20)		9.0%(11)	8.1%(15)
10-20 万円未満	20.0%(38)		14.8%(18)	11.8%(22)
20-30 万円未満	7.9%(15)	あり:45.0%(176)	4.1%(5)	2.2%(4)
30-40 万円未満	4.7%(9)	なし:55.0%(215)	4.9%(6)	2.2%(4)
40-50 万円未満	0.5%(1)		-%(-)	-%(-)
50-100 万円未満	2.1%(4)		1.6%(2)	0.5%(1)
100 万円以上	2.1%(4)		-%(-)	1.1%(2)
平均 (万円)	10.42±20.63		5.75±9.94	5.17±16.82
6. コーチなどへの謝金、契約金	N 170	364	99	153
5 万円未満	63.5%(108)		77.8%(77)	79.7%(122)
5-10 万円未満	2.9%(5)		2.0%(2)	1.3%(2)
10-20 万円未満	10.6%(18)	あり:20.1%(73)	5.1%(5)	7.2%(11)
20-30 万円未満	3.5%(6)	なし:79.9%(291)	3.0%(3)	2.6%(4)
30-40 万円未満	3.5%(6)		2.0%(2)	2.0%(3)
40-50 万円未満	2.9%(5)		3.0%(3)	0.7%(1)
50-100 万円未満	5.3%(9)		4.0%(4)	2.6%(4)
100 万円以上	7.6%(13)		3.0%(3)	3.9%(6)
平均 (万円)	29.05±98.65		9.56±27.41	14.69±71.75
7. その他 ()		あり / なし		
合 計	N 255		187	264
5 万円未満	5.1%(13)		17.1%(32)	26.1%(69)
5-10 万円未満	9.0%(23)		11.8%(22)	13.3%(35)
10-20 万円未満	5.9%(15)		7.5%(14)	15.2%(40)
20-30 万円未満	4.7%(12)		6.4%(12)	7.2%(19)
30-40 万円未満	5.9%(15)		2.7%(5)	7.2%(19)
40-50 万円未満	18.8%(48)		13.4%(25)	14.0%(37)
50-100 万円未満	25.9%(66)		27.8%(52)	11.7%(31)
100 万円以上	24.7%(63)		13.4%(25)	5.3%(14)
平均 (万円)	167.31±275.62		98.83±125.63	67.08±186.45

※合計はこちらで計算致します

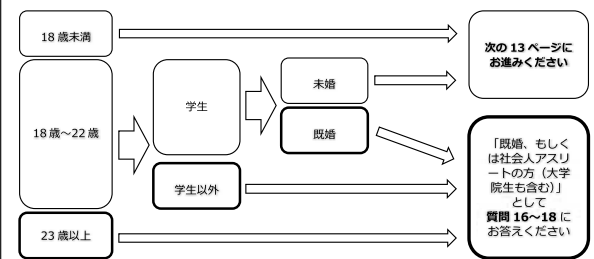
質問15. 現在、あなたが競技継続ならびに競技力向上を果たす上で、資金調達など金銭面での課題、対応策、必要なサポート内容などがあれば、下記の空欄にできるだけ具体的に記入ください。

- ✓ 海外遠征でポイントを獲得していくことがオリンピックまでの絶対条件だが、遠征費が足りない現実もある。スポンサー活動も女子だといつ結婚して出産するかわからないから、サポートできないと断られたことがある。
- ✓ 競技力向上のために必要なサポートとしては、国内外の女性スポーツに関する情報や医学的サポート、トレーニング方法に関する情報などを、身近にシェアできるような環境があれば良い。
- ✓ 内科に関する医療費は、一切サポートが出ない。現役中に生理不順になる人は多く、引退後、引きずる人も多い。しかし、これは全て自己負担。
- ✓ アスリートとして食生活も大切。そんなに高くはない収入の中で、節約をしながらバランスの良い食事を作ることは大変な部分もある。食生活面のサポートで何かあれば良い。
- ✓ 国内においても、海外においてもメンターカーは必要。私は個人的に負担している訳ではないので問題ないが、そういう車関係とスポンサー契約ができたらずごく遠征もしやすくなるのではないかなと思っている。飛行機も同じく、スケジュールがきつの場合、その中でも移動（荷物受け付け）などスムーズにいくようにしていただけたら有難い。
- ✓ 1回の遠征につき、個人負担金が10万ずつなので、所属の企業に負担してもらっているが、学生などは厳しい現実にある。スポンサーなどをつけて、金銭面でのサポートがあれば競技力向上にも繋がる。
- ✓ 来年から大学生になり、どの程度学校が支援してくれるかわからないので、心配である。海外で長期的に合宿をしたいが金銭的に難しいので、そのような専用の奨学金制度の充実や情報がほしい。
- ✓ 大学で競技を続けているが、学業と競技でアライメントができず、生活費は奨学金を借りていた。その為、卒業後は返済しながらとなり金銭の余裕がない。練習環境には困っていないが今は借金が多くなるので、そちらに困っている。もう少し学業と競技にうち込めるような支援がほしいと思っている。また競技上とても道具にお金がかかる。維持をするのに大変なので、ウェアだけでなく道具も支援してほしい。
- ✓ 練習と大学でバイトする時間もなく、練習までの交通費や用具を揃えるための費用などの資金調達は、マイナースポーツのアマチュア選手にとっては大きな問題である。身体ケアのためにかかる治療費も問題である。また、海外遠征も、特A選手のみしかサポートがなく他の選手には厳しい。
- ✓ 就職のアスリートナビを利用してみたい。年収、生活、練習環境を整えた上で、競技に取り組めるわずかな人材になることが必須条件。スポンサーによってもらえる企業が増えれば続ける人が増えると思う。
- ✓ 競技に集中するために現在、無給で休職中である。そのため、2016年のオリンピック以降に競技を継続できる見通しが立たない。競技に集中しながら収入を得る方法を相談できる場所があると嬉しい。海外のクラブに在籍しているが、帰国した際の活動費がないため、貯金を使いながら活動できる場所を転々としている。その部分のサポートがあれば非常にありがたい。
- ✓ ・語学（学校へ行けないから）・収入がない（親のお金で今やっている）・もっと競技を知ってほしい・飲み物は水道水（補食を取り入れたい）・競技が将来へつながらない（つながりにくい）
- ✓ まずはサポートをしてくれる企業を探すことだが、もし契約できるような話があっても交渉などが具体的に自分一人では難しい。マネージャーがいらないので、その後も自分自身でマネジメントしきれない不安がある。大会の結果に応じて報酬金でサポートできれば、競技意欲に繋がるかもしれない。

など

13

既婚、もしくはは社会人アスリート（大学院生も含む）の方にお聞きします。
以下の質問16、質問17、質問18、にご回答ください



質問16. 「妊娠中、産前産後期のトレーニングサポート」についてお伺いします。

出産後、現役を続けると想定した場合の妊娠期のトレーニングに対する要望をお伺いします。いずれのトレーニングも安全管理は最優先として実施される場合、参加したいと思うものにお答えください。YESなら1、NOなら2に○をつけてください。

	YES	NO
1. 安産や健康・体調管理を目的とした既存のマタニティ向けフィットネスプログラム（エアロビクス、ヨガ、アクアビクスなど）【リスク小】 N=285	84.6% (241)	15.4% (44)
2. 既存のマタニティ向けフィットネスプログラムを元にした、アスリートとしての体力要素を維持するためのトレーニング（妊娠した元アスリートによる実施実績がある）【リスク中】 N=281	75.1% (211)	24.9% (70)
3. 妊娠期を考慮した、積極的に体力要素を強化するためにトレーニング（これまでに実施実績がない）【リスク大】 N=282	45.4% (128)	54.6% (154)
4. トレーニングはやりたくない N=271	14.0% (38)	86.0% (233)

質問17. 産後期のトレーニングに対する要望をお伺いします。参加したいと思うものにお答えください。

YESなら1、NOなら2に○をつけてください。
※一般的に産後1ヶ月検診において、主治医の運動許可が得られた場合に運動が再開されます。
※一般的に産後6ヶ月で、骨盤の状態が産前に戻ると言われています。
※強度に関しては、可能な範囲の運動から漸進的に強度を上げていき、最終的にはオリンピックを目指すトップアスリートとしてのトレーニングを計画しています。

	YES	NO
1. 産後1ヶ月以内からのトレーニング再開（これまでに実施実績がない）【リスク大】 N=274	24.1% (66)	75.9% (208)
2. 産後1ヶ月以上・6ヶ月未満からのトレーニング再開（既存のマタニティ向けフィットネスプログラムとして実施実績がある）【リスク中】 N=277	69.0% (191)	31.0% (86)
3. 産後6ヶ月を過ぎるまでトレーニングはやりたくない N=267	27.0% (72)	73.0% (195)

質問18. 今後、競技を続けていく上で、出産後も現役を続行したいですか。YESなら1、NOなら2に○をつけてください N=282

YES	NO
31.9% (90)	68.1% (192)

14

女性アスリートへの支援に関する御意見などがございましたら下欄にご記入ください。
今後の調査研究の参考とさせていただきます。

- ✓ 競技に専念している期間にも、故障のリスクが増え、また、競技引退後の出産などへの影響も考えると、選手にも必要だが、選手を指導するコーチの方々にも「女性選手の育成」に対する指導法【意識＝特に、過剰な体重制限・食事制限など】を見直す機会・セミナー等を聞き、参加してもらうような場を作りたいとだけだと良い。
- ✓ 出産後、競技を続行していきたいと考えているが、妊娠中や産後トレーニング、過ごし方が分からない。不安な中、引退せざるを得ないのか、もっと情報が選手個人に入るようにする、もしくは電話での相談も受けられるような窓口を設けてほしい。出産できる年齢も競技できる年齢も限られている。両立できる環境を整え、能力のある人材を無駄にせず、日本のスポーツ界を盛り上げて欲しい。
- ✓ 競技を続けて、更に高みを目指していきたいと思う面と、若いうちに子供を産んでおきたいという気持ちが複雑に入り混じるようになってきた。
- ✓ 子供が小さいうちのサポート（幼少期）・金銭的なサポート（預ける人への）・産後間もない時の体のケア（骨ばりなどの矯正、体重管理、体力復帰）・ママアスリート向けの交流会や、ママになるアスリート向けの交流会・所属協会などでの提示（結婚・出産後のサポート）
- ✓ 妊娠・出産を経験した日本の女性アスリートの体験談や、講演会または、家庭・育児の両立しながら活躍されている女性アスリートの方の生活（日ごとのようにトレーニングされているのか）などパンフレットなどで情報提供があればとても参考になる。
- ✓ 中高校生が、社会人、大学生と長く競技を続けるためにも、食事、トレーニングなどの確かなアドバイスを設けられる講演など、引退したトップアスリートが、後輩に話ができる環境があれば良い。若くして過度なトレーニングや間違った栄養知識を行っているのは、故障のリスクも高くなり、長く競技も続けられない。最近では月経不順になってまで体を酷使させてトレーニングをやっている場合もある。正しい知識を持ってやれば、沢山の可能性をつぶさなくて良い。大切なことを伝えていける提供の場を増やしてほしい。
- ✓ ナショナルチームに入るまでは、コンディションの詳しい行方や整え方を知らなかったが、婦人科医の話や相談により気持ち的にもサポートして頂いている。特にピルの処方などは自分自身も知識が少なく抵抗があったが、月経周期に合わせたコンディショニングの行方や気持ちの持って行き方を考え、競技に役立てるようになった。婦人科の話は男性のコーチなどには言いづらいので、今後も相談する場が提供されたら良い。
- ✓ まだ生理がきていないので、もっと月経について知識や情報を取り入れたい。
- ✓ 自分の競技は現役年数が長くなるので他の一般スポーツと比べてもとても特殊で私達選手も先輩の実績が少ないこともあり（ここまでは長く継続して選手生活を送るという）手探りの状態の中、年々変化する身体や体調をみながら、できるだけ長く、この競技普及に努めていきたい。
- ✓ 私は社会人になってから1人で練習することが多くなったが、やはりメンタルのケアは欲しいと感じている。学生の頃はチームの仲間と励まし合いながら取り組んでいたが、1人になると全て自分の中に溜めこんでしまう。些細なことで、落ちこんだり、気にしたりすることがとても多くなってしまったので、そんな時、スポーツを含めた生活について相談できる方がいれば…と何度も思っている。
- ✓ サポート体制について個人でも考えさせてもらえる機会をいただけたことで、選手側も様々な機関に働きかけていけないと現状を変えることはできないのだと感じた。

など

質問は以上です。ご協力いただきまして有難うございました。
ご回答されたアンケートは、封筒（切手は不要）に入れ、お手元に届いてから1週間以内にご投函ください。

15

